

# 少子化に立ち向かう研究にご協力ください。

詳しくはこちら↓



男性へのプレコンセプション教育介入研究（札幌コホート）  
「男性不妊予防のための研究」の参加者を募集します。

※1  
謝礼あり

※2  
18~39歳の男性の皆様へ

現在のパートナーの有無、子供の有無にかかわらず  
ご参加いただけます

北海道大学 大学院医学研究院 公衆衛生学教室 が 産婦人科学教室 と共同で、  
次の2つの事柄について研究を進めます。

男性の生活習慣・健康状態・環境化学物質と  
生殖機能の関係

教育介入による精液所見の改善効果

当研究は **男性発で生殖に関する健康や少子化対策を考える** もので

国立研究開発法人 科学技術振興機構の助成を受けて行われます。

不妊症に悩むカップルの約半数において、男性側にも原因があることが知られています。  
ご自身の健康と不妊症の予防法開発のために、ぜひご協力ください。

1

初回調査

公衆衛生学教室で血圧・体組成測定  
ご自宅で検体採取  
ウェブアンケートへの回答

クオカード  
5000円 ※1,4  
ご進呈

2

途中アンケート  
(年3回)

数分の動画を視聴後に  
回答いただく場合もあります

クオカード  
500円×3回 ※1  
ご進呈

3

1年後調査

初回調査と同様の調査を実施し  
変化を測定します

クオカード  
5000円 ※1,4  
ご進呈

精液は一般検査(濃度・運動率・形態等)、細菌叢、DNA断片化率、  
化学物質等の測定を行います。※3  
便は腸内細菌叢や菌代謝産物の測定を行います。  
唾液は口内細菌叢や男性ホルモン濃度の測定を行います。

※1. 北海道大学教職員は規定により謝礼の対象外となります。  
※2. 研究への同意取得時のご年齢  
※3. 精液検査結果、化学物質の測定値は通知いたしません。  
※4. 菌代謝産物の測定のための便検査に同意・ご協力いただいた方には  
追加で謝礼を進呈いたします。



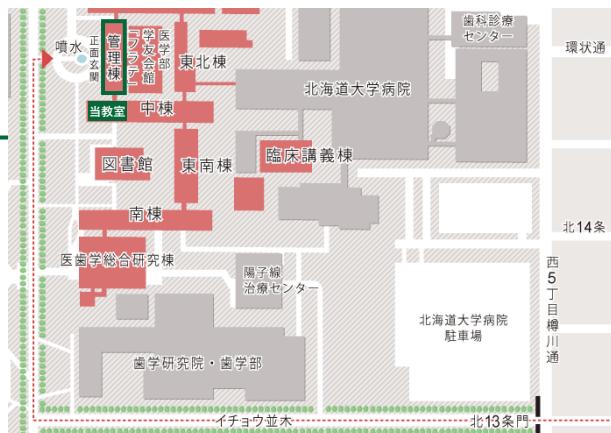
# 検体提出のながれ

容器を受け取る

公衆衛生学教室での血圧・体組成測定時に、検査キット（精液・便・唾液）と採取方法に関する詳しい説明書をお渡しします。

## 公衆衛生学教室のご案内

北13条門からイチョウ並木を通り、T字路を右折。  
噴水のあるロータリーが目印です。  
管理棟に受付がありますのでお問い合わせください。



採取

精液・便・唾液

精液 可能な限り **採取から2時間以内** に提出

便・唾液 提出日の前 **1週間以内** に採取

提出

対面せずに提出できます

提出時間 平日 午前8時～午後4時

土曜日 午前8時～午前9時

提出場所 北海道大学病院 生殖医療センター

〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目 北海道大学病院 地下1階

来院の際は  
**マスク**を  
ご着用ください

ご協力いただいた段階ごとに  
謝礼(Quoカードベイ)を  
電子的に送付いたします。



一般外来玄関(平日7:30-19:00 開錠)  
または救急玄関(24時間 開錠)から  
病院に入り、地下1階に下ります。



天井の看板に従い進むと  
生殖医療センターがあります。



扉をあけると待合室があります。  
採取した検体は、待合室に設置された  
提出場所へご提出ください。